

チビッコ美術館

「のってみたいな、いきたいな」



大平小学校1年生の皆さん

わが家の
アイドル

ママからひとこと
2人いつまでも仲良くね!



佐藤 さとう

尚暉 くん
海斗 くん

佐藤見咲さんの長男・次男

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報係
(☎22-1331)へ

ぞれいけ! 白石の魅力を再発見! 地域おこし協力隊

白石の観光スポット「あじさいロード」では、毎年6月頃になると、川原子ダムまでの道のりを色鮮やかなアジサイが出迎えてくれます。アジサイの整備に取り組む鈴木一二さんにお話を伺いました。



1_毎年色鮮やかなアジサイが出迎えるあじさいロード(令和元年撮影) 2_秋に行われる、紐で枝を結び雪の重さからアジサイを守る作業 3_活動を始めた当時の話をされる鈴木一二さんと鈴木閑さん



地域おこし協力隊
あおき えり
青木 依里

白石に引っ越してきて間もなく、川原子のあじさいロードを地元の方に勧められました。実際に行ってみると、想像以上の長い距離に植えられたアジサイに驚き、白石の思い出の一つになりました。あじさいロードは、「川原子あじさいを愛する会」の皆さんが定期的に作業を行っているからこそその景観だと感じましたが、同時に後継者不足にも直面しています。地区外の方でも参加できますので、関心がある方は、鈴木閑さん(090-4880-4990)までご連絡ください。

川原子地区にある「あじさいロード」は、地域の景観を美しくしようと、同地区の自治会長だった鈴木一二さんの声掛けで、アジサイの植栽が始まりました。その後「川原子あじさいを愛する会」を立ち上げ、現在は住民12人で植栽・補植作業を続け、道路沿い約8kmに約5,000株ものアジサイが楽しめます。見ごろの6~7月には、地元住民はもちろん、県外からも目当てに訪れる人がいるほど、白石の名所の一つとして賑わっています。

今年で40周年のこの活動は、暖かい時期には草刈り、冬を迎える前には紐で枝を結び積雪から花を守る作業など、年間を通して保全活動を実施。現在は鈴木一二さんの思いを引き継いで、鈴木閑さんが同会の代表として活動されています。お二人は「皆さんにきれいと言ってもらえるのが一番うれしい。若い世代の人にも植栽に関心をもってもらえたら」と期待を込めています。

